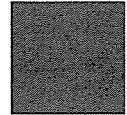


様式第1号（第2条関係）

令和 5年 9月15日

恵那市長
小坂 喬 峰 様
(恵那市議会議長経由)

恵那市議会議員 千 藤 安 雄



交付請求書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、下記のとおり請求
します。

記

政務活動費請求金額 43,092円

ただし、令和 5年 4月分 ～ 令和 5年 9月分

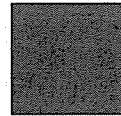


様式第2号（第2条関係）

令和 5年 9月15日

恵那市議会副議長
柘植 孝彦 様

恵那市議会議員 千藤 安雄



収支報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、令和 5年 4月分～令和 5年 9月分に係る政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収 入

政務活動費 43,092 円

2 支 出

単位：円

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費	43,092	
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
合 計	43,092	

議 員 名 千 藤 安 雄

単位(円)【 1- 1 】

注 この会計帳簿に記載する整理番号及び政務活動費充当額は、領収書貼付用紙の記載した整理番号及び政務活動費充当額と一致する。

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和 5 年度	項 目	調査研究費		
整 理 番 号	1	議員名	千 藤 安 雄		
支出の按分の状況	(按分の内容) 2日間で、研修・視察を実施し、すべてを政務活動とし、按分率を100%とした。 (29,592円×1.0=29,592円)				
	(按分率)	(政務活動費充当額)			
	100%	29,592円			
領収書の補足説明	5/16～5/18 行政視察におけるバス代 (貸切バス代、高速道路料金、乗務員宿泊代、乗務員食事代)				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

領 収 証

No. 0001252

R5 年 5 月 31 日

千 藤 安 雄 様

金額	百万	千	円
	4	29	592

収 入
印 紙

但し ☐ バス代金として ☐ ツアー代金として
☐ 旅行代金として ☒ その他 研修会 交通費

上記金額正に領収いたしました

内訳
税抜金額
消費税額 (%)



ごとう観光バス
Goto kanko bus

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2729-401
TEL 0573-26-1253 FAX 0573-26-1405
URL: http://510bus.com

取扱者

様式第5号 (第5条関係)

領収書貼付用紙

年 度	令和 5 年度	項 目	調査研究費
整 理 番 号	2	議員名	千 藤 安 雄
支出の按分の状況	(按分の内容) 総額のうち朝食代を除く宿泊費のみ計上 5/16(12,460円—朝食660円—夕食5,500=6,300円) 5/17(7,200円:食事を控除済み) (按分率) 13,500/19,660=0.6866 (政務活動費充当額) 13,500円 (6,300円+7,200円)		
領収書の補足説明	5月16日～5月18日行政視察における宿泊代		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領 収 証

日付 令和5年5月16日

御芳名

千藤 安雄 様
金 額 ￥12,460-

上記の金額正に領収致しました。

摘 要 ご宿泊代として
(金額を訂正したもの及び社印取扱者名なきものは無効)

庄原グランドホテル
SHOBARA GRAND HOTEL

〒727-0013
広島県庄原市西本町二丁目16番5号
TEL: (0824) 72-6789

取扱者 富岡

No. 16853-1

領収書

お 名 前 (Name)

RECEIPT

千藤 安雄

様

予約金・前受金 Advance	クーポン Coupon	クレジット Card
7,200		
売掛金 Credit	ご返金 Repayment	領収額 Receipt
		0

TOYOOKA SKY HOTEL
豊岡スカイホテル

〒668-0024 兵庫県豊岡市寿町9-5
TEL: 0796-22-4411 FAX: 0796-22-4412

発行月日 (Issue)

2023/05/17

(内消費税 ￥654/内軽減税 ￥0)

様式第4号(手引き第4章関係)

(本人作成書類)

令和 5 年 5 月 1 5 日

恵那市議会副議長

柘植 孝彦 様

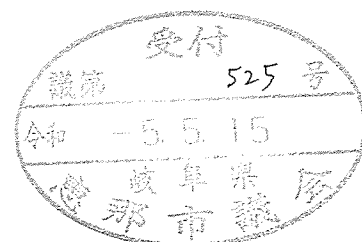
恵那市議会議員 千藤 安雄

研修・視察等届出書

恵那市議会政務活動費運用の手引きの規定により、研修・視察等届出書を提出します。

記

日程	令和5年5月16日 ～令和5年5月18日
出張者	鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、後藤康司、千藤安雄 西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、林 貴光、町野道明、山内敏敬 (12名)
用務地	岡山県奈義町 岡山県真庭市 島根県美郷町 兵庫県豊岡市
用務内容	岡山県奈義町…少子化対策「町全体での子育て」 岡山県真庭市…SDGsの取組「里山資本主義」の実践 島根県美郷町…ジビエによるまちおこしの実践「美郷バレー構想」 兵庫県豊岡市…移住定住対策、観光DXの実践 いずれの視察内容も恵那市の課題であり、今回の視察により、今後の恵那市の市政や施策並びに事業展開に生かすためのものである。

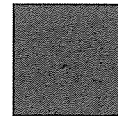


令和5年5月22日

恵那市議会副議長

柘植 孝彦 様

恵那市議会議員 千藤 安雄

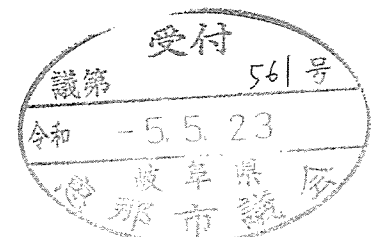


研修視察等報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和5年5月16日 ～ 令和5年5月18日
- 2 研修視察先
 - 1日目…岡山県奈義町 「少子化対策～町全体での子育て～」
こども・長寿課 副参事 小坂 正平様
岡山県真庭市 「地方創生応援税制大臣表彰の取組」
・「里山資本主義」真庭の挑戦～SDGsの実践～
・企業版ふるさと納税（人材派遣型）
総合政策部総合政策課 係長 古南 武永様
 - 2日目…島根県美郷町 「ジビエでまちおこしと美郷バレー構想」
美郷バレー課 課長 安田 亮様
 - 3日目…兵庫県豊岡市 「移住定住施策と観光DX～城崎温泉から」
くらし創造部地域づくり課移住定住・若者係 沖中 正孝様
観光文化部観光政策課 課長 宮垣 均様
- 3 研修視察名
有志議員による、恵那市の課題である少子化対策、獣害対策、観光施策について、先進地域の取組を視察することによって、今後の恵那市の市政及び事業に生かすよう研修を行った。
- 4 研修視察者
鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、後藤康司、千藤安雄
西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、林 貴光、町野道明、山内敏敬、（12名）
- 5 概 要
 - 1日目…岡山県奈義町、岡山県真庭市における事業説明
 - 2日目…島根県美郷町における事業説明並びに視察
 - 3日目…兵庫県豊岡市における事業説明
- 6 効 果
別紙報告書を参照ください。



様式第1号(手引き第3章関係)

(本人作成書類)

令和5年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 千 藤 安 雄

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無党派議員)
2. 開催日時	令和5年5月16日 13時00分 ～ 14時30分
3. 会場	岡山県奈義町 奈義町役場
4. 参加議員名	鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、後藤康司 千藤安雄、西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、林 貴光、 町野道明、山内敏敬
5. 参加人数	12人
6. 内容(目的)	恵那市の大きな課題である少子化対策について、町全体で子育てを行い、令和元年の合計特殊出生率「2.95」を実現するという実績をあげている町の取組について視察を行い、恵那市の取組に生かすため。 【説明の内容】 1. 奈義町について 2. 子育て応援宣言 3. 子育て支援施策 ・子育て関連施設 ・しごとコンビニ事業 ・主な経済的支援 ・企業誘致～住宅の整備～

注1 関係書類を添付すること。

注2 事業毎に別様として作成すること。

令和 5 年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 千 藤 安 雄

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無党派議員)
2. 開催日時	令和 5 年 5 月 1 6 日 1 5 時 3 0 分 ～ 1 7 時 0 0 分
3. 会場	真庭市役所 4 階会議室
4. 参加議員名	鶴飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、後藤康司、 千藤安雄、西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、林 貴光、 町野道明、 山内敏敬
5. 参加人数	1 2 人
6. 内容(目的)	恵那市が昨年度から取り組んでいる SDGs 未来都市について、以前から森林という地域資源を生かした先進的な取組を行っているから真庭市の SDGs の取組、さらには企業版ふるさと納税(人材派遣型)の取組について、視察を行うことにより、今後の恵那市の事業展開に生かすようにする。 【説明の内容】 1. 真庭市の姿 2. 多彩で循環性のある持続可能なまち 3. 生活しやすく品格のある都市 4. 新たな取組 5. 企業版ふるさと納税(人材派遣型) 6. むすび～日本の農山村のモデルを目指して～

注 1 関係書類を添付すること。

注 2 事業毎に別様として作成すること。

様式第1号(手引き第3章関係)

(本人作成書類)

令和5年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 千 藤 安 雄

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無党派議員)
2. 開催日時	令和5年5月17日 10時00分 ～ 11時30分
3. 会場	みさと館3階多目的室
4. 参加議員名	鵜飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、後藤康司、 千藤安雄、西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、林 貴光、 町野道明、 山内敏敬
5. 参加人数	12人
6. 内容(目的)	恵那市の課題の一つである獣害対策と本年度から事業展開が開始される(株)恵那ジビエのブランド化に向けて、最先端の取組を行っている美郷町の取組について視察することによって、今後の恵那市の事業展開に生かすようにする。 【説明の内容】 1. おおち山くじら物語～第1章から第5章～ 2. 美郷町の人口減少対策 3. 美郷バレー構想 【視察】 野生鳥獣の皮革によるクラフト制作

注1 関係書類を添付すること。

注2 事業毎に別様として作成すること。

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

(本人作成書類)

令和 5 年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 千 藤 安 雄

1. 会の名称	恵那市議会 有志(新政会及び無会派議員)
2. 開催日時	令和 5 年 5 月 1 8 日 9 時 3 0 分 ～ 1 0 時 5 5 分
3. 会場	豊岡市役所第 3 委員会室
4. 参加議員名	鶴飼伸幸、堀 光明、伊藤勝彦、服部紀史、後藤康司、 千藤安雄、西尾 努、柘植孝彦、太田敦之、林 貴光、 町野道明、 山内敏敬
5. 参加人数	1 2 人
6. 内容(目的)	恵那市の課題である少子化対策、なかでも移住定住施策、さらには本市が力を入れている観光施策について、先進的・特徴的な取組について、視察をすることによって、今後の恵那市の事業展開に生かすようにする。 【説明の内容】 1. 豊岡市の移住定住施策 2. 豊岡市の観光施策 ・豊岡観光イノベーション ・豊岡観光 DX の取組 ・演劇のまちづくり

注 1 関係書類を添付すること。

注 2 事業毎に別様として作成すること。

令和 5 年 5 月 新政会 行政視察研修レポート

氏 名 千藤 安雄

視 察 先 : 岡山県奈義町

研修テーマ : 少子化対策について

・視察内容

昭和 30 年 2 月に 3 村合併で「奈義町」が誕生し、平成 14 年 12 月に岡山市との合併の意思を問う住民投票を行い、「単独町政」を決定し今日に至っている。町域は 69.52 K m²、人口は約 5,750 人で自衛隊の日本原駐屯地があり、市域の約 2 割が演習場となっている。

町の中心部から半径 2km に人口の約 8 割が定住し、大きな病院もなく、高校も町内にはなく、公共交通はなくコンパクトな町である。

奈義町の存続のため「人口減少」は最大の課題とし、定住促進のための対策として、①子育て支援施策(産み育てる環境) ②住宅施策(若い人々の住む環境) ③魅力ある教育 ④就労の場の確保施策(働く環境)に取り組んでいて、現在の人口を維持することを目標としている。

平成 24 年 4 月 1 日に、「奈義町子育て応援宣言」を発表し、町民へ行政が約束をする宣言することで、町民へ「安心感」と「心強さ」を与える事になり、令和元年には合計特殊出生率「2.95」を記録して、その後も高い出生率が続いている。

平成 19 年 4 月に開設された「なぎチャイルドホーム」は、だれでも利用でき町民同士で支えあう子育ての心の支えの場所となっている。一時保育、親同士で協力する保育活動、高齢者も活躍している。

子育てしながら空いた時間、自分の自由な時間、繁忙期、困った時、「ちょっとだけ」仕事をする「しごとコンビニ事業」も特記する仕組みである。

経済的支援の主なものは、小中学校の給食費の半額を町で負担、小中学校の教育教材費を無料化、高校生までの医療費無料、在宅育児者に毎月 15,000 円

の支援金、高校生へ就学支援として年額 240,000 円支援金など多くの経済支援をおこなっている。

住む場所の提供として、賃貸住宅、分譲地整備、民間分譲地整備補助なども積極的に行っている。

高い合計特殊出生率の鍵は、「安心感」 ・住むところがあって安心 ・働くことができ安心 ・子育ての負担が軽くなって安心 ・子育ての悩みや喜びが共有できて安心 ・町のみんなが子育てを応援してくれて安心、としている。

奈義町と行政規模が約 8 倍ほど大きく行政効率の悪い、課題も多い恵那市としては、少子化対策は大変難しいのが現状であるが、身の丈に合った施策、特色ある施策を検討して、施策を長く続ける事が大切であると考えます。

財源として、基金の取り崩しも、未来への投資として、視野に入れる必要が有るのではないかと考える。

視 察 先： 岡山県真庭市

研修テーマ： 「里山資本主義」真庭の挑戦、SDGs の実践、企業版ふるさと納税について(人材派遣型)

・視察内容

平成 17 年 3 月 31 日、9 町村が合併し「真庭市」が誕生し市制 18 年の市である。

市域も、恵那市の 1.6 倍の約 828k m²、人口約 42,100 人で、山林が 79.0%で 6 割の人工林を有する西日本有数の木材集散地域である。

林業・木材産業の状況は、林業事業体が約 20 社、素材生産量は岡山県生産量の 1/3 に当たる約 14 万 m³/年を占めている。森林整備は年平均 800ha の保有を実施、うち搬出間伐は 600ha である。原木市場は 2 社・3 市場を有し、製材所は約 30 社、原木仕入量は約 20 万 m³/年、製材品出荷量は約 12 万 m³/年と大規模である。

「多彩で循環性のある持続可能なまち」

地域資源を生かした「回る経済」を確立することを目標に、「自然」、「連

携」、「交流」、「循環」、「協働」、の5つのキーワードを踏まえ、「真庭バイオマス産業都市」を目指して、①真庭バイオマス発電事業・バイオマス熱利用 ②木質バイオマス・リファイナリー事業 ③有機廃棄物・資源化事業 ④産業観光拡大事業 の4つのプロジェクトを重点的に展開し、多様な事業の連携・推進に取り組んでいる。

「生活しやすく品格のある都市」

人が暮らす風景と快適な住環境をつくるを目標に、持続可能な地域を担うのはヒトとして、「経済」「社会」「環境」の三側面をつなぐ統合的取組を行い「ゼロカーボシティまにわ」を令和2年3月に宣言し、CO2削減にも取り組んでいる。

地方創生に向けた「SDGs」の推進

2018年にSDGs未来都市に選定され、自治体SDGsモデル事業に取り組んでいる。

SDGsを市民運動として進め、2030年の目指す姿を、
・お金が市内で循環する「回る経済」を確立、
・都市の「効率」より農山村の「生活の質」を重視する若者、関係人口、移住者の増加、
・安定、安心な真庭ライフスタイルの実現、として、自律的好循環の形成により、日本の地方・農山村の永続的発展のモデルとなることを目標としている。

「企業版ふるさと納税（人材派遣型）」

真庭市は、専門的知識・ノウハウを有する企業の人材の地方公共団体等への派遣を促進することを通じて、地方創生のより一層の充実・強化を図るため、企業版ふるさと納税(人材派遣型)を活用して、令和3年4月より、産業観光部産業政策課の職員として従事を開始している。

制度の導入には、課題も多く、地方公務員として任用することで、①給与を自治体が支払わなければならない。②派遣される人材の自治体における身分をどうするのか。③給与や手当の設定をどうすべきか等々、内部及び協力機関と協議して条例改正を含め体制を整えて、「パートタイム会計年度任用職員」として任用することが決定された。

恵那市においても、今後、参考にする事項は多くあるが、市の実状にあった施策を、調査研究し展開していく必要があると考える。

視 察 先： 島根県美郷町

研修テーマ： 美郷バレー構想・ジビエでまちおこしについて

・視察内容

近年、野生鳥獣による農作物の被害が問題になり、美郷町は1999年に、本格的なイノシシ対策が始まり、2004年には農家が主体となって「おおち山くじら生産者組合」を組織、イノシシを生きたまま処理施設に搬送する仕組みを構築し、新鮮な肉を「おおち山くじら」ブランドとして県内外に出荷している。

美郷町長は、2019年2月、山くじらは全国から注目され町の強みとしてブランド化を推し進めるため、「山くじらブランド推進課」を機構改革で新設し今日に至っている。

イノシシは「害獣」ではなく「貴重な資源」として、地域と獣害との苦闘の歴史を「おおち山くじら物語」として5章にまとめ、事業展開を図っている。

第1章、鳥獣対策として町独自の捕獲班、獣害に強い畑づくり 第2章、資源利活用として、学校給食献立、山くじら料理、ペットフード、皮革製品、家畜飼料など 第3章、地域づくりとして、住民コミュニティ、青空サロン市場、第4章、ローカルビジネスとして、企業の参入、地域雇用、山くじら缶詰製造に取組み 第5章、美郷バレーとして、獣害対策の基本理念を共有する町外の様々な産官学民の力を呼び込み、町の新たな力に変えていく環境づくりを展開している。獣害対策を通じて、地域おこしに取り組んでいる姿は、大いに参考になった。

恵那市においても、獣害対策は喫緊の課題で、昨今はシカによる被害も大変多くなっている。捕獲対策や独自の補助、ジビエとしての活用についても、施策も積極的に進める必要があると考える。

視 察 先：兵庫県豊岡市

研修テーマ：移住定住施策、豊岡市が推進する観光 DX について

・視察内容

豊岡市は、平成 17 年 4 月、6 つの市町が合併して新市が誕生し、志賀直哉の小説で有名な城崎温泉がある。カバン産業は日本一で、カバンの職業訓練の学校もあり、コウノトリが野生復帰した町でもある。

県立の芸術文化観光専門職大学が 2021 年 4 月に開校している。

若者たちが「豊岡には大都市とは異なる 価値観に基づく豊かな暮らしや、やりがいのある仕事がある」と考え、豊岡で暮らし働く若者を増やす事で、人口減少の量的緩和と、地域社会・地域経済・地域文化のありようと豊岡で暮らす人々の自己イメージの質的転換を同時に図ることを目指して、施策を展開している。

移住定住施策について、移住定住ポータルサイト「飛んでいるローカル豊岡」として市が移住の総合サイトを運営して、WEB のページビュー数も令和 4 年で月当たり約 6 万件あり、UI ターンの移住者も令和 4 年で、58 組 111 人の実績をあげている。空き家に対しては、市内の民間業者が仲介する形で実施し、成約件数は、266 人の実績があり、補助金は、対象経費の 2/3 以内、上限 100 万円としている。アーティストクリエイターの移住は、2018 年度から 3 年間で 37 人あり家族を含めて 54 人の実績を上げている。

豊岡市では、地域おこし隊員 45 人が在籍し、その内訳は、イノベーション型が 29 人、担い手育成型 8 人、マルチワーク型 2 人、起業型 6 人で、隊員の活動の円滑化及び事務効率のために、委託方式で DX 管理を行っている。

募集に当たっては、ミスマッチをなくするために募集には力を入れ、活動メニューに合致した人を採用して、この活動での隊員の定住率は 66%となっている。

有名な城崎温泉がある豊岡市は、観光施策にも力を入れている。2016 年に一般社団法人 豊岡観光イノベーションを設立し、観光地の訪日客を増やす、滞在日数を増やす、消費額を増やすなどとしている。

特に海外プロモーションでは、外国人版宿泊予約サイトの運営と、WEB マーケティングで、設置目的、宿泊予約の獲得、観光情報の提供をしている。

英語圏向けの SNS、フェイスブック、インスタグラムでの発信をしている。

豊岡市観光 DX の取組は、地区内の宿泊情報を集約して、閲覧、データの分析共有を行い、来訪者の情報をつかみ宿泊や飲食店の利用情報としている。

地域アプリを来訪者に登録してもらい、マーケティングに利用して、特に、訪日客の予約の多い時期の情報は、しっかり分析し宿泊予約の増加に繋がるものと感じました。

豊岡市の観光施策は、DX を活用して外国人等の来訪者に色々な情報を提供して、集客に大いに寄与している。

恵那市においても、市内全体の観光客、宿泊客等の情報を集め強化し、来訪者の分析、ニーズ、を検証し、今後の更なる誘客に努めていくことが大切であると考えます。

特に、岐阜未来遺産の第 1 号に「岩村の山城・城下町農村景観めぐり」が認定を受け、岐阜サステイナブル・ツーリズムとして国内外へ向けた、緊急な対応が必要である。

